

小笠原伸子コンチェルトシリーズ vol.6

三大協奏曲 演奏会

ピアノ伴奏版

ヴァイオリン 小笠原 伸子
ピアノ 中山 育美

2021年

3月21日[日]



ピアノ 中山 育美

神奈川県立音楽堂
13:30開演 (12:45開場)

Beethoven
ベートーヴェン

Violin Concerto in D major, op.20
ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品20

Mendelssohn
メンデルスゾーン

Violin Concerto in E minor, op.64
ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64

Tchaikovsky
チャイコフスキー

Violin Concerto in D major, op.35
ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35

料金

全自由席 / 4,000円

シニア(70歳以上)10%割引

※東京室内管弦楽団チケットサービス、横浜バロック室内合奏団事務局のみの取扱いとなります。

◆ チケットのお問合せ 2020年12月21日(月)発売

東京室内管弦楽団チケットサービス ☎ 03-6459-0512
(営業時間10:00~18:00、土日祝休み)

チケットかながわ(受付時間10:00~18:00) ☎ 0570-015-415

チケットぴあ Pコード:190-941 ☎ 0570-02-9999

横浜バロック室内合奏団事務局 ☎ 045-263-4127

*ご予約・ご購入後のキャンセル・変更は致しかねますのでご了承ください。

*未就学児はご入場いただけません。



ヴァイオリン 小笠原 伸子

Nobuko Ogasawara

北海道赤平生まれ。4歳よりヴァイオリンを始める。10歳の時、テレビ「ヴァイオリンのおけいこ」に出演し江藤俊哉氏に出会う。朝日ジュニアオーケストラ、桐朋学園「子供のための音楽教室」や、同Dオーケストラで研鑽を積み、中学1年の時音楽家を志す。東京藝術大学付属高校を経て、同大学、同大学院修了。井上武雄、福元裕氏に師事。大学在学中より、数多くのリサイタルを開催する一方、室内楽奏者として演奏会に多数出演。NHKFM出演。イタリアのシエナ、アカデミアキジアーナのマスターコースにて、サルパトール・アッカルドに師事、ディプロマ・ディ・メリトを得る。同地および近郊で演奏活動を行う。

1979年より87年まで、神奈川フィルハーモニー管弦楽団に在籍し、コンサートマスター及びアシスタントコンサートマスターを務めた。1981年横浜弦楽四重奏団を結成、第1ヴァイオリンを務める。1991年に横浜バロック室内合奏団を結成し、コンサートマスター、プロデューサーとして横浜を中心に広く活動。同合奏団では、2006年に第18回「ヨコハマ遊大賞」、2009年に「横浜文化賞文化芸術奨励賞」を受賞した。

2014年～東京室内管弦楽団コンサートマスターとなり、2014年12月にはロシアにてトムスクフィルハーモニックオーケストラ、ノボシビルスク室内管弦楽団と共演した。2015年より協奏曲シリーズを開始、2015、16、17、18、19年と神奈川県立音楽堂にてベートーヴェン、メンデルスゾーン、チャイコフスキーの三大協奏曲を演奏（共演東京室内管弦楽団・横浜バロック室内合奏団）し好評を博す。2018年4月には東京文化会館にて東京室内管弦楽団にてモーツァルトのヴァイオリン協奏曲第5番のソリストを務め、好評を博す。

2001年～2019年、毎夏イタリアのトスカナ地方の音楽祭に出演、現在に至る。2004年からは横浜みなとみらいホールにて毎年9月にバッハの無伴奏全6曲リサイタルを開催、2020年9月に第17回目を迎えた。2016年には無伴奏6曲のライブ録音CDをリリースし、またフィレンツェの2016年サンフィレンツェ教会、2017、2018年オンニサンティ教会、2019年サンミケーレ教会にてバッハの無伴奏曲のリサイタルを行い好評を博す。

生活の中で身近に音楽に親しむ場を広げる事をライフワークとし、横浜バロック関内サロンでのサロンコンサート(2020年12月に679回目迎えた)や、横須賀の自宅でのホームコンサート(2019年現在197回開催)など息の長い活動を通して、音楽の普及に努める。また15年間に渡り、身体理論を廣戸聡一氏に師事、マスター級トレーナーとして4スタンス理論を広める。

小笠原伸子公式HP / <http://www.yokohamabarock.com/ogasawara.htm>



ピアニスト、作曲家、編曲家 中山 育美

Naoyuki Nakayama

桐朋学園子供の為の音楽教室、桐朋女子高校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽科卒業。

フランス、サンジェルマン＝アン・レイに於けるジュイエ・ミュージカルに参加するなど度々渡欧して研鑽を積む。独奏、オーケストラとの協演をはじめ、管楽器、弦楽器、打楽器など、あらゆる編成でのアンサンブルから、独唱、合唱の伴奏までという幅広い演奏活動を続ける一方、作曲、編曲の分野での活動にも意欲的に取り組んでいる。

アーク出版から「トリオの愉しみⅠ、Ⅱ」「アーク室内楽シリーズ」「LIBERTANGO」等イタリアの審査許可を必要とする「ピアソラ作品シリーズ」IKM出版の「四季のほぶりシリーズ」等、30冊以上楽譜が出版されている。殊に、ピアソラ作品の編曲は海外の高名な演奏家達から高く評価され、様々な演奏会で演奏や録音もされている。

2001年、舘野泉氏主宰のフィンランドの「オウル音楽祭」のためにピアソラ作品の編曲を依頼され、演奏でも参加した。一方、「岡本昭とタンギッシモ」のメンバーとしてタンゴ・ピアニストとしての活動もしている。また「IKUMIトリオ」の他、「アンサンブル・プレール」「アンサンブル・カミーリア」を主宰し、各種のコンサートやイベントのためのプログラム制作、演出などエンターテインメントの幅広いプランナー、プロデューサーとして、クラシック音楽は元より映画音楽や様々なポピュラー音楽、タンゴや近頃はオールド・ジャズに至るまでレパートリーを広げて活動している。

横浜バロック関内サロンに置ける小笠原伸子協奏曲シリーズでは10年以上に渡りピアノ伴奏を務める。

木のホール 神奈川県立音楽堂 Kanagawa Kenritsu Ongakudo

神奈川県横浜市西区紅葉ヶ丘 9-2
県立音楽堂業務課 TEL:045-263-2567

■アクセス

- * JR・市営地下鉄「桜木町駅」(南改札西口、北改札西口) 徒歩 10分
- * 京浜急行「日ノ出町駅」/徒歩 13分
- * バス 横浜駅東口バスターミナルから乗車
「紅葉坂」下車/徒歩 7分
「戸部1丁目」下車/徒歩 5分

